

異物を飲み込んだとき

- ①意識がない
- ②けいれんを起こしている
- ③呼吸が苦しい

あてはまらない

何を飲み込んだ？

1つでもあてはまる

救急車を呼ぶ



たばこ
ホウ酸団子
ナフタリン（防虫剤など）
大量の薬 など

不明
ボタン電池
除光液
洗浄液
灯油
ベンジン
漂白剤
マニキュア
など

吐かせないで

化粧品
シャンプー
石けん
入浴剤
芳香剤
シリカゲル
くれよん
絵の具
粘土
保冷剤
植物活性剤
マッチ
硬貨
など

救急医療機関を受診してください

受診時の注意

病院を受診する時は、飲みこんだものは何か、（飲みこんだものの容器があれば持って行ってください）どれくらい飲んだのかなど、お医者さんに説明してください。

応急処置（異物の吐かせ方）

お尻が高くなるように抱いて、指にハンカチ等を巻いて、のどに指を入れ吐かせてください。



経過を観察する

症状が悪くなったら

症状が変わらなければ

明日の朝など、かかりつけ医を受診してください

のどにつまらせた

注意：ピーナッツ、豆类などはかえって呼吸停止の恐れがあるため、これらの応急処置を行わないでください。

激しい咳き込み、ゼーゼー、目を白黒させる

口の中に指をつっこんで取り出そうとすると、中に入ってしまうことがあり、かえって危険なため、背部叩打法かハイムリッチ法を

こうだ 背部叩打法

背中を平手で強く4～5回たたく。
【乳児の場合】 【幼児の場合】



ハイムリッチ法 （1歳以上の子どもの場合）

こぶしをお腹の胃あたりに当て、上後ろ方向へすばやく強く引き上げる。



いずれの方法も力を加減して行わないと、腹部臓器を損傷する可能性があります。



どうしても異物がとれない！呼吸困難が強くなってきた

心肺蘇生法（P13）を行いながら、至急救急車で受診してください



《参考》

おもちゃ（小さなボールなど）風船、ビニール袋、キャンディ、餅などの異物が気道（咽頭）に詰まると、激しい咳き込みや呼吸困難（特に息を吸う時）が見られます。